

開校年度	2024年度	学科	美容科
科目名	衛生管理（公衆衛生・環境衛生） <small>実務経験のある教員等の授業</small>		-
授業時間	30時間	履修期	2年次
担当教員	瀬口 久恵		
授業目的	公衆衛生の意義と本質とを明らかにすることによって、美容師が公衆衛生の維持と増進とについて重大な責務を担わなければならない理由は何かを十分に理解させることが必要であること。特に、環境衛生の意義と目的について、美容師の業務と関連付けながら具体的に理解させる。		
到達目標	美容師国家試験「公衆衛生・環境衛生」の合格を目指す。		
授業方法	講義		

授業概要	
1 編	公衆衛生
1 章	公衆衛生の概要
1 節	公衆衛生の意義と課題
2 節	公衆衛生発展の歴史
1	欧米の公衆衛生の歩み
2	我が国の公衆衛生の歩み
3	消毒法の歴史
3 節	理容師・美容師の公衆衛生
1	歴史の中の理容師・美容師と公衆衛生
2	公衆衛生と理容師・美容師
4 節	保健所と理容業・美容業
2 章	保健
1 節	保健
1	母子保健
2	成人・高齢者保健
3	精神保健
2 編	環境衛生
1 章	環境衛生
1 節	環境衛生の概要
1	環境衛生の内容
2	環境衛生の目的と意義
3	環境衛生活動
2 節	空気環境
1	空気と環境
2	温度、湿度、気流（風）と健康
3 節	衣服・住居の衛生
1	衣服の衛生
2	住居の衛生
4 節	上・下水道と廃棄物
1	上水道
2	下水道
3	廃棄物

授業概要

5 節 衛生害虫とネズミ

1 衛生害虫

2 ネズミ

6 節 環境保全

1 水質汚濁

評価方法

席状況、試験（小試験、定期試験）、レポート等を総合的に評価 60点以上で単位認